



帰国生 ガイドブック

Guidebook for Returnees

2025



聖学院 中学校
高等学校

SEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

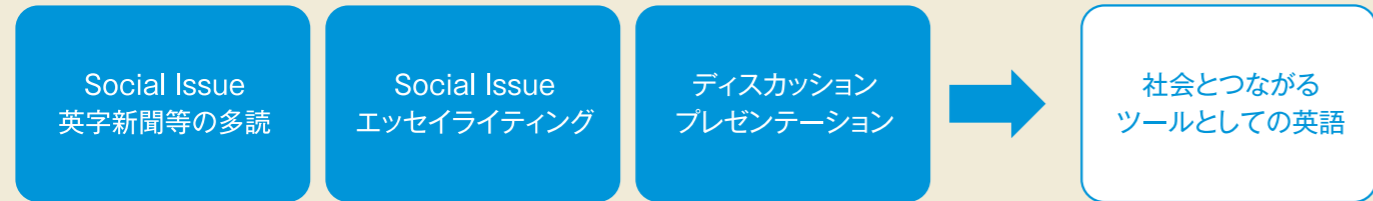


世界のために、共に創造し貢献しよう！

帰国生を中心とした「英語SSコース」設置。ネイティブ教員によるオールイングリッシュ授業を実施しています。
また、多彩な海外研修プログラムを用意しています。

社会とつながるツールとしての英語教育

英語の授業では、帰国生などに向けた「SSコース」を設置（週6時間）。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャルイシュー」（社会問題）に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャルイシューを取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。
（中学1年次には英検3級～準2級レベルを対象に英語経験者コースを設置）



一人ひとりに合わせた4つのサポート

- 1 面談の実施**
入学時【保護者+担任】
入学時には、保護者+担任を含めて「帰国生プログラム」を丁寧に説明します。
- 2 学習サポート**
帰国生の未履修項目をEvening特別講座（学内塾有料）で個別にサポートします。
- 3 検定試験対策**
英検、TOEFL、SATなど、進学時に必要な検定試験対策を行っています。
- 4 出願サポート**
欧米・豪州・アジア各国等、海外大学進学の出願サポートを行っています。

生徒の声



江部 賢人さん
海外在留国：メキシコ、アメリカ
2024年3月卒業
SUNY Cortland社会学部社会学科へ進学

聖学院での経験をいかして、海外大学への進学が決まりました。

GICを希望した時点で海外大学進学を視野に英語力の向上、プロジェクトに没頭してきました。進学に必要な課外活動やエッセイ、また疑問や不安は全て先生方に助けて頂きました。Only One for Others、僕自身の個性を引き出してくださり、聖学院の経験を大学でより一層の学びに繋げていきたいです。

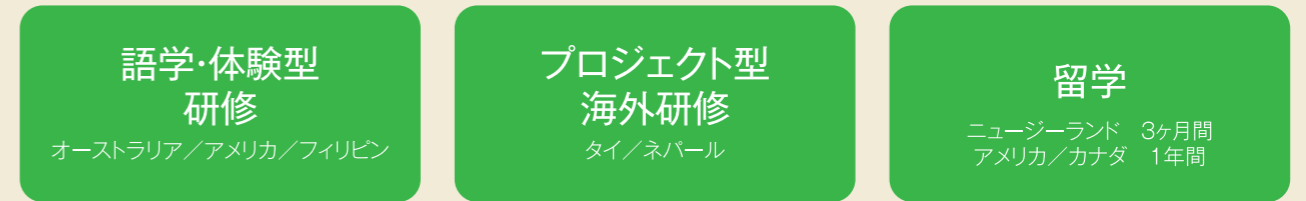
帰国生入試の先駆け 21年の実績があります

聖学院は1906年に宣教師H・H・ガイ博士によって創設されたキリスト教学校です。創設者自身が海外から来日しており、異文化を受け入れ、異文化の中で生きてきた学校です。また、聖学院の教育理念は「Only One for Others」です。個人を尊重し、他者のために考える人間教育が根本にあります。これは、海外であろうと国内であろうと、異なっていることを前提としそれを個性として受け入れることでもあります。異文化で育った帰国生を、広く、フラットに受け入れる土壌があります。



「原体験」の場を提供する海外研修

近年、ペンシルバニア大学やワシントン大学などの米国難関大学や台湾の国立大学など海外大学への合格実績を伸ばしていますが、その背景には生徒が主体性を持って取り組める豊富な海外研修プログラムがあります。短期研修では、オーストラリア・アメリカ・フィリピンでのホームステイ型・語学研修、タイやネパールでのプロジェクト型研修など、他校には見られない多彩な研修形態となっています。また、アメリカやカナダ、ニュージーランドの提携校への留学プログラムも用意しています。その一つひとつが人生の「原体験」となるようにプログラムを企画しています。大きく成長する中高6年間に海外での原体験を持てることは、今後の人生に大きく役立つと確信しています。



海外大学進学サポート

- TOEFL ●SAT ●エッセイ ●出願サポート ●GO Campus

進学実績 (2019～2024年度)

海外大学

- Art Center College of Design
- A Sia Pacific University of Technology & Innovation
- Augsburg College
- Augustana College
- Boston University
- Carleton College
- Fordham University
- Grinnell College
- Hope College
- Lake Forest College
- Lycoming College
- Miami Ohio University
- North Central College
- Ohio Wesleyan College
- Syracuse University

- SUNY* Cortland
- Temple University
- City University of New York
- University of Southern California
- University of Pennsylvania
- University of Washington
- University of California, Davis
- University of California, San Diego
- University of British Columbia
- University of Toronto
- Griffth University
- Monash University
- 北京外国語大
- 国立成功大学
- 逢甲大学

- 義守大学
- 国立中央大学
- 国立台湾師範大学
- 中原大学
- 早稲田大学
- 慶應義塾大学
- 上智大学
- 東京理科大学
- 国際基督教大学
- 明治学院大学
- 青山学院大学
- 立教大学
- 中央大学
- 順天堂大学
- 学習院大学
- 中国文化大学
- 中国医薬大学/薬
- 国立嘉義大学
- 他

*SUNY:State University of New York

国内大学進学実績

- 京都大学
- 北海道大学
- 東北大学
- 群馬大学
- 千葉大学
- 筑波大学
- 東京外国語大学
- 電気通信大学
- 東京都立大学
- 名桜大学
- 早稲田大学
- 慶應義塾大学
- 上智大学
- 東京理科大学
- 国際基督教大学
- 明治学院大学
- 青山学院大学
- 立教大学
- 中央大学
- 順天堂大学
- 学習院大学
- 中国文化大学
- 中国医薬大学/薬
- 国立嘉義大学
- 他

[中学校]帰国生入試 募集要項

	A方式	B方式
試験日	2024年 12月3日(火)	
出願期間	2024年 11月1日(金) 9:00 → 11月30日(土) 16:00	
試験科目	英語筆記+面接(英語・日本語)	2科+面接 2科(国語+算数) / 面接(日本語)
募集人員	10名	
合格発表	HP 当日 20:00 ~	
合格判定	Regular Class	Advanced Class / Regular Class
入学金支払期限	2025年 2月6日(木) 12:00	
時間配分	受付 8:20~8:35	
	1時間目 英語 ※英検準2級~2級レベル 8:50~9:40 (50分)	1時間目 国語 8:50~9:40 (50分)
	2時間目 英語面接 9:50~ (20分程度)	2時間目 算数 9:50~10:40 (50分)
	日本語面接 (10分程度)	3時間目 日本語面接 10:50~ (20分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

- ①2025年3月に中学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子
- ②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内(現海外在住者を含む。)

※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。

- ③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	海外在留証明書(保護者勤務先発行のもの)
提出期限	2024年11月30日(土)必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

●窓口問い合わせ時間

月~土 9:00~16:30(日曜・祝日 その他学校の定める休校日を除く。)

[高等学校]帰国生入試 募集要項

	A方式	B方式
試験日	2025年 1月22日(水)	
出願期間	2025年 1月15日(水) 9:00 → 1月20日(月) 16:00	
試験科目	英語筆記+面接(英語・日本語)	英語+思考力+面接(日本語)
募集人員	5名	
合格発表	HP 当日 20:00 ~	
合格判定	Global Innovation Class	
入学金支払期限	2025年 2月17日(月) 17:00	
時間配分	受付 8:20~8:35	
	1時間目 英語 ※英検2級~準1級レベル 8:50~9:50 (60分)	1時間目 英語 ※英検3級~準2級レベル 8:50~9:50 (60分)
	2時間目 英語面接 10:05~ (20分程度)	2時間目 思考力 10:05~11:35 (90分)
	日本語面接 (10分程度)	3時間目 日本語面接 11:50~ (20分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

- ①2025年3月に中学校卒業(卒業見込)または同等の学力を有する男子。
- ②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内(現海外在住者を含む。)

※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。

- ③本校の教育理念に賛同する者

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	①調査書 a. 日本人学校及び国内の公私立学校在籍者は公立高校用のものを使用 b. 海外の現地校及びインターナショナルスクールの在籍者は在籍校からの成績レポートを提出 ②海外在留証明書(保護者勤務先発行)
提出期限	2025年1月20日(月)必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール(アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上、添付して送信

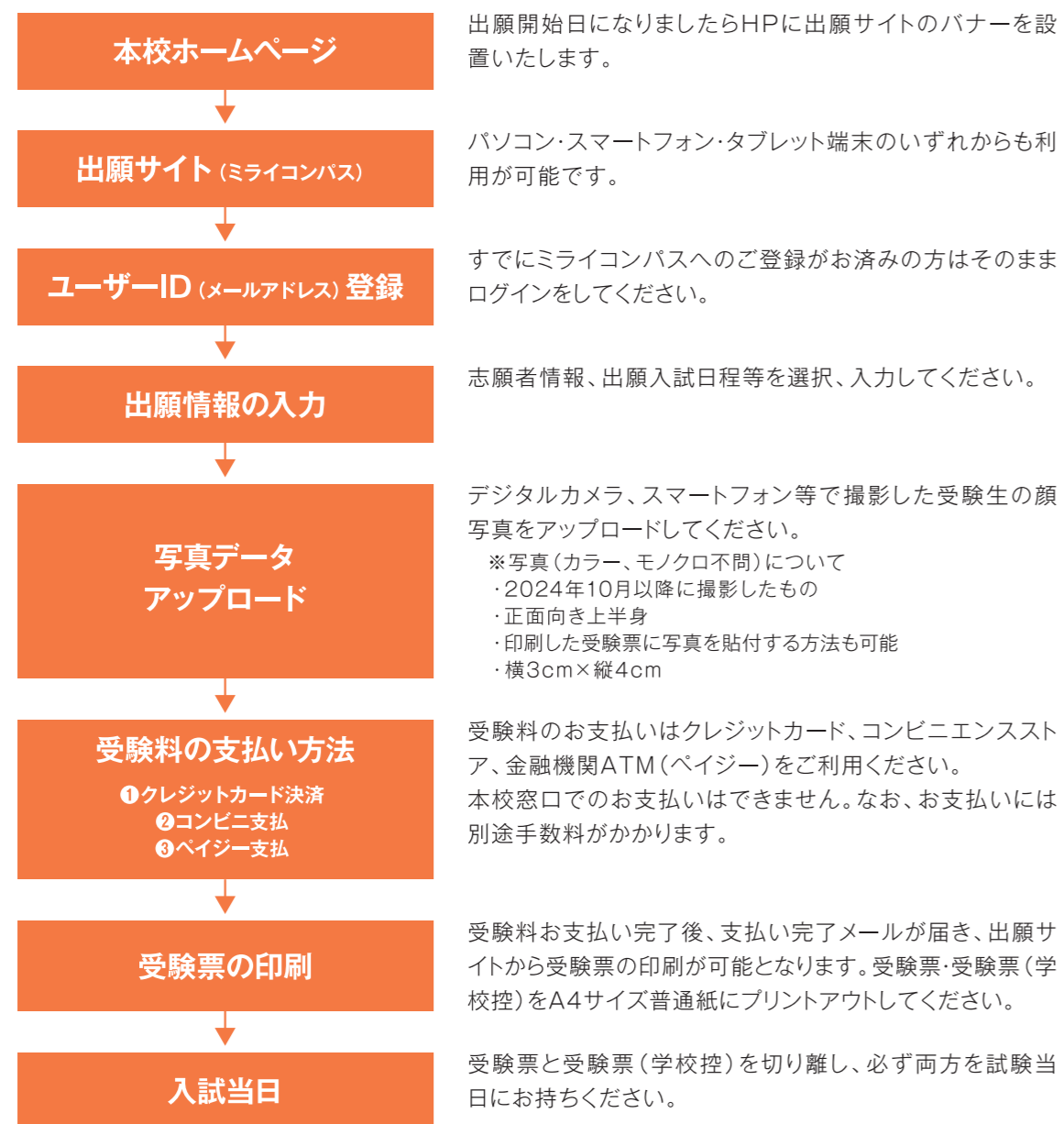
●窓口問い合わせ時間

月~土 9:00~16:30(日曜・祝日 その他学校の定める休校日を除く。)

インターネット出願について

- 本校窓口や郵送による出願は行っておりません。
- 期間中は平日・土日・祝日24時間手続きが可能です。
- 各種クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジーでのお支払いが選べます。
- 受験料お支払い後の出願内容の訂正、取り消し、返金は一切できませんのでご注意ください。**

出願手続きの方法



左記QRコードのサイトから詳細な手順確認ができます。
<https://www.mirai-compass.jp/net/nygk/>

試験当日

持ち物
<input type="checkbox"/> 受験票と受験票(学校控え) <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> うわばき <input type="checkbox"/> くつ袋
受験上の注意
<ul style="list-style-type: none"> ●受験生はアナウンスの指示に従い、試験会場へ移動してください。 ●試験開始より15分までは遅刻入場可能です。但し、時間の延長はありません。 ●携帯電話、スマートフォン、通信機能付き時計等は電源を切り、カバンから出さないでください。 ●面接がある試験の終了時間は、順番によって変わります。 ●試験中にトイレへ行きたいときは、試験監督に手を上げて申し出てください。但し、試験時間の延長はありません。 ●試験中に体調不良になったときも、試験監督に手を上げて申し出てください。
保護者の方へ
<ul style="list-style-type: none"> ●試験終了後は、当日指定された場所で受験生と合流してお帰りください。 ●駐車場はございません。お車での来校やお迎えはお控えください。公共交通機関でのご来校をお願いします。 ●試験中の保護者控室は、当日ご案内いたします。 ●飲食される場合は食堂・食堂ラウンジをご利用ください。 ●ゴミは各自お持ち帰りください。
震災時の対応
<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な震災対応については本校HPでお知らせします。 ●地震によって電車で遅延が発生した場合は、試験の時間等を変更して対応する場合があります。 ●首都圏の交通機関等が大きく混乱した場合、東京と神奈川の私立学校との事前協定の通り、入試を全て中止し、終日試験日を繰り下げて実施します。

合否確認

本校HP、ピンクのバナー「合格発表」から合否照会サイトにログインID:受験番号4ケタ、パスワード:生年月日8ケタをご入力の上【ログイン】ボタンをクリックしてください。

※ミライコンパス出願サイトのIDとパスワードとは異なりますのでご注意ください。

※受験番号の「0」は省略せずに入力してください。

※誕生日が1ケタの場合は0を前につけてください。

※当日の状況により発表時間が遅れる場合があります。

※発表直後はアクセスが集中するため、一時的に接続しづらくなる場合があります。その際には少し時間をおいてから再度アクセスしてください。

※お電話でのお問い合わせには一切お答えできません。ご了承ください。

諸費用

●中学

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円

月額	授業料	39,000円
	施設拡充費	5,000円
	PTA特別会費	10,000円
	積立金・学年費(預り金)*	9,000円
	小計	63,000円

毎年4月に発生する費用	PTA会費	7,200円
	生徒会費	5,300円
	後援会費	18,400円
	小計	30,900円

(以上は2024年度入学生より適用の金額です。)

聖学院教育振興資金について

入学手続き時に1口100,000円、2口以上にご協力をいただけますと幸いです。(任意)

※積立金・学年費(預り金)について

副教材・模擬試験・文集作成・体験学習(教育旅行等)費・卒業対策費等が含まれます。変更になる場合もあります。

●高校

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円

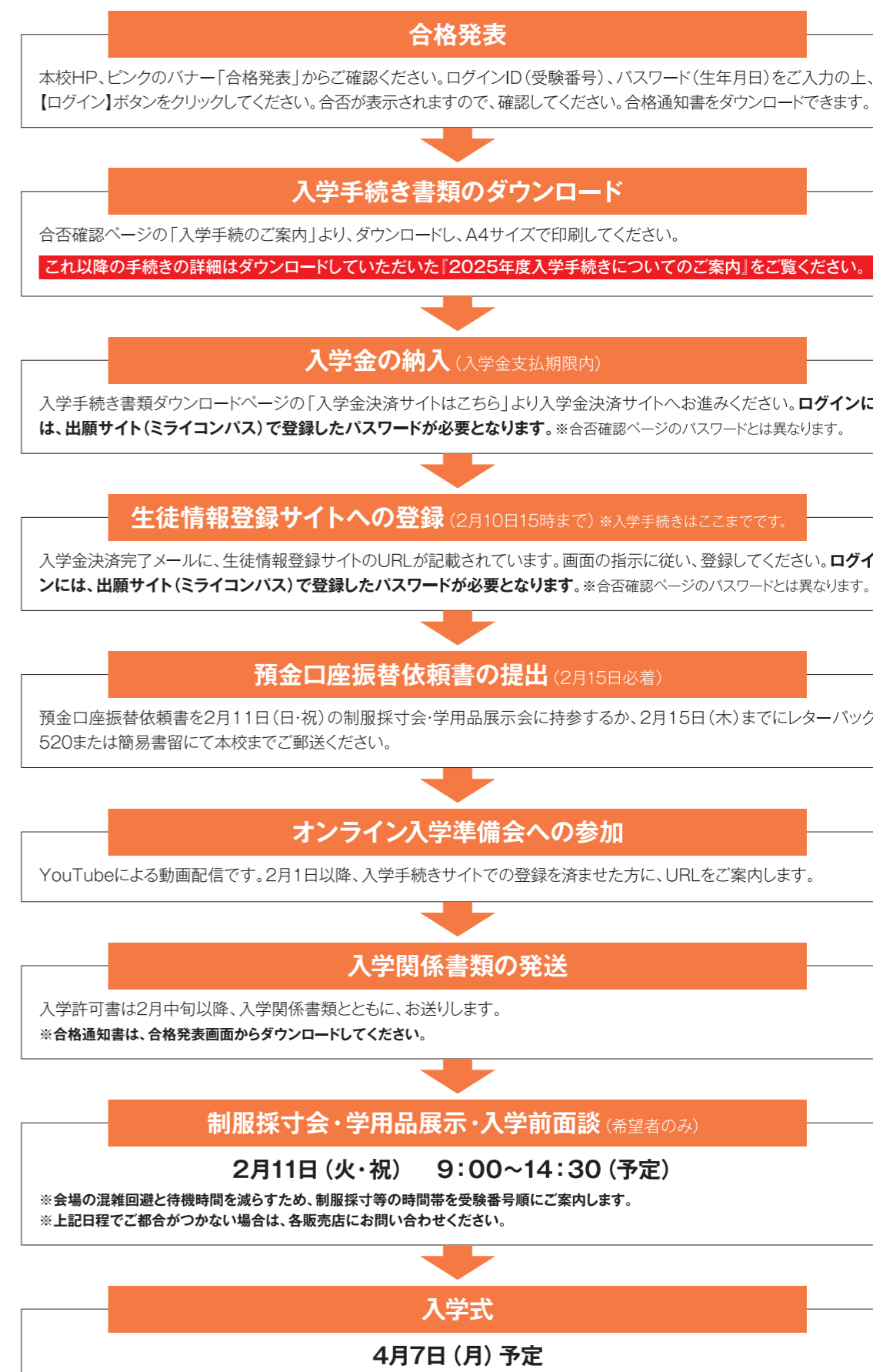
月額	授業料	37,000円
	施設拡充費	4,000円
	PTA会費特別会費	10,000円
	積立金・学年費(預り金)*	12,500円
	GIC費	7,000円
小計	70,500円	

毎年4月に発生する費用	PTA会費	7,200円
	生徒会費	7,700円
	後援会費	18,400円
	小計	33,300円

入学金納入後の辞退について

入学金納入後に入学を辞退される方は、本校HP合格発表バナー>合否照会サイト>入学手続きのご案内より【様式】入学辞退届を印刷し、ご記入の上、Emailでご提出ください。入学金支払期限(P3.4参照)までに提出されますと入学金を除いた納入額を返金いたします。

合格発表後の手続き手順



帰国生に関するQ&A

Q 具体的な受験準備のアドバイスをお願いします。

A方式・B方式があります。中学のA方式は主に英語圏の現地校で学習された方向向けで、英語と面接（英語・日本語）の試験です。英語は英検準2～2級程度です。B方式は日本人学校で学習された方向向けで、国語・算数と日本語による面接の試験です。高校のA方式は中学と同様ですが、英検2～準1級程度の内容になります。B方式は日本語による面接と英語・思考力の入試です。思考力の出題は、主にSDGsや世界的課題について、自分なりに情報収集し、課題解決や価値創造を文章表現する試験です。

面接は小学校時代、中学校時代の活動や聖学院への受験動機などを質問します。

Q 帰国生に対する英語の授業は一般生（国内生）と異なっていますか。

帰国生向け（英検2級レベル以上）の英語授業として、「SSコース」を設置（週6時間）。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャルイシュー」（社会問題）に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に、自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャルイシューを取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。また、中1では英検3～準2級レベルの生徒対象として「経験者コース」も設置しています（週6時間）

Q 入学した帰国生を指導する上でもっとも気をつけていることは何ですか。

海外での貴重な生活体験を誇りにして、自信を持って学校生活が送れるように環境を整えることを意識しています。日本の学校生活への不安は、一人ひとり違うので、個々の生徒に対して実情をしっかりと把握することを心掛けています。本校ではオンリーワン教育を心がけており、生徒一人ひとりの賜物を大切に、各自の状況を踏まえた授業を展開しています。また、帰国生一人ひとりについて情報交換をしながら学年担当教員や関連各署との連携をとっています。

Q 入学するにあたって、事前に認識しておいてほしいことは何ですか。

学校見学や授業参観・体験授業でこの雰囲気なら、こんな生徒と一緒に自分はやっていける等を、事前に確認していただきたいと思います。学校説明会だけでなく、事前にアポイントいただければ可能な限りご案内いたしますので、ぜひ一度ご来校ください。

Q これまで受け入れてきた帰国生の特徴と思われる点はどのような点ですか。

帰国生は日本の小学校で学んだ生徒と異なる生活を経験しているので、お互いに刺激になる面がたくさんあります。帰国生が加わった集団は、幅と膨らみのある豊かな集団が形成されていくことを実感しています。例えば、2023年3月に卒業した山口由人君（ドイツからの帰国生）は、自分でSDGsに関する学生団体を立ち上げ、他校生徒も巻き込んだ活動を積極的に展開していました（2020年度第4回日経ソーシャルビジネスコンテストの「学生部門賞」を受賞）。その活動に賛同した先輩・同級生・後輩たちが山口君とともに活動しており、帰国生・国内生関係なく、相乗効果を発揮しています。帰国生は比較的その火付け役になる傾向があります。

Q 中学帰国生に対する入学後のクラス配置・授業体制は一般生（国内生）と異なっていますか。

帰国生A方式入試に英語を課していますので、英語の授業がスタートする時に工夫をしています。小学生の時に英語の学習経験がある者や海外生活体験者（英語圏）には「SSコース」「経験者コース」を設置しています。初めて英語を学ぶ生徒は所属するクラスで授業を受けます（授業内容を生徒の実態に則して変えております）。

Q 帰国生出願資格について

原則、東京都私立中高協会の定める「帰国生」の基準と同じです。ただし、ご家庭によって様々な状況があると思いますので、在留期間や現地通学経験などについては担当者までご相談ください。

生徒の声

Students' voice

英語を伸ばしてくれる環境があったから、世界に羽ばたこうと思えました

聖学院は帰国生が多いため、教員だけではなく他の生徒にも受け入れられやすいのではないかと思います、受験しました。聖学院に入って感じることは英語のレベルの高さです。SSコースでは中学3年生になると英検準1級～1級レベルの授業を行なっています。またSSコースに限らず英語を伸ばしてくれる学校だと感じています。音やリズムに合わせて体を使って英語を覚える授業があったり、ネイティブの先生が身振り手振り、時には役を演じて分かりやすく説明してくれます。また英語を話すとき、分からない表現があっても先生がサポートしてくれますし、そもそもクラス全体が分からないことをマイナスと捉えないので、みんな積極的に発言します。私は英語圏からの帰国生ではないため、入学当時はレギュラークラスでした。しかし英語を後押ししてくれる環境と先生のおかげで今はSSコースにいます。聖学院で伸びたのは英語の語学力だけではありません。これから社会での英語の重要性や、英語自体が目的ではなく英語をツールとして使いこなすことの意義などを学びました。これからは留学やタイ研修旅行、オーストラリア語学研修などに参加してみたいと思っています。



関 悠利さん
高校2年生
海外在留国:ベトナム

帰国生を受け入れてくれる環境が、自信につながりました

聖学院には帰国生がたくさんいます。お互いの境遇に共通点があるため話やすく、とても安心感があります。帰国生に限らず、他の生徒も帰国生がいて当たり前な環境なのでとても馴染みやすいです。また聖学院には英語の習熟度別クラスがあり、自分の努力次第でより高度なクラスに変わることが出来ます。僕が聖学院を選んだ理由もここにあります。とはいえ聖学院に入ったばかりの頃、僕は授業で英語を話すのが得意ではありませんでした。しかし、帰国生が多いという環境が次第に僕に自信を与えてくれました。加えて聖学院の先生は話すことを促すより、僕の英語を聞き取ろうとしてくれて僕に寄り添ってくれました。気がつくとも英語で話すことが普通になっていました。今僕はSSコースにいます。僕は英語が好きです。今、友だちと何人かで英語を使ったボランティアや洋画を見て英語のフレーズを研究する英語クラブを作ろうとしています。クラブが設立したらディベート大会に参加し、優勝を目指したいです。卒業後は海外の大学に進学したいと思っています。



藤原 一真さん
高校1年生
海外在留国:ミャンマー

覚えるためではなく使うための英語だから、授業が楽しいです

中国の上海に小学校2年生から3年生くらいまで滞在していました。上海ではインターナショナルスクールに通っていて、その学校では授業は全て英語で行われていました。帰国後も小学校とダブルスクールでインターナショナルスクールに行っていました。聖学院小学校に通っている幼稚園時代の友だちがいて、聖学院のことはその友だちから聞いて知りました。聖学院を選んだ理由はそれがきっかけです。入学して、聖学院は英語がとても充実していると感じました。特にSSコースはインターナショナルスクールととても似た授業をしていて馴染みやすかったです。黒板の板書を書き写すのではなく、授業のテーマを題材にグループワークやディベートをしています。英語を手段として実際に使う授業です。先生も生徒の意見を尊重してくれてとても楽しいです。また、英語に限らず学校全体として、自分が尊重されていると感じる雰囲気がありとても過ごしやすいです。小さい頃からキノコが好きだったので、将来はキノコの研究をする道に進みたいと思っています。菌類の力で病気を治したり、困っている人を助けていけたら良いなと思っています。



渡邊 壮一郎さん
中学2年生
海外在留国:中国

[転編入試験について]

試験日	2024年 6月19日(水)	2024年 11月20日(水)	2025年 2月12日(水)
試験科目	3科+面接 3科(中学:国語・数学・英語/高校:英語・数学・思考力) / 面接(英語・日本語)		

対象者

- ・中学は1年生~3年生の2学期まで、高校は2年生の1学期までの転編入を希望する者
- ・原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内の者
- ・上記に準ずる海外在住経験者、応相談

説明会情報

※全ての説明会において帰国生個別相談を承ります

4月 27日(土)	帰国生オンライン学校説明会①	9月 21日(土)	校内見学会①
5月 11日(土)	オンライン学校説明会①	10月 12日(土)	校内見学会②
5月 25日(土)	学校説明会・体験会①	10月 19日(土)	帰国生オンライン入試説明会③
6月 8日(土)	帰国生オンライン学校説明会②	10月 26日(土)	学校説明会・体験会⑥ 高校 オンライン学校説明会②
6月 15日(土)	学校説明会・体験会②	11月 9日(土)	校内見学会③
7月 13日(土)	学校説明会・体験会③ レゴキング選手権	11月 13日(水)	オンライン学校説明会③
7月 27日(土)	オンライン学校説明会②	11月 30日(土)	入試対策説明会①
8月 24日(土)	学校説明会・体験会④	12月 21日(土)	入試対策説明会②
9月 7日(土)	高校 オンライン学校説明会①	1月 11日(土)	入試対策説明会③
9月 14日(土)	学校説明会・体験会⑤	3月 29日(土)	学校説明会・体験会

※開催内容を変更する場合がございます。詳細はホームページをご確認ください。



●JR山手線 駒込駅 東口 徒歩5分
 東京メトロ南北線 駒込駅 3出口 徒歩7分

聖学院 中学校 高等学校

お問い合わせ先 入試広報部 | Tel.03-3917-1121(代) 月~土 9:00~16:30

〒114-8502 東京都北区中里3-12-1

<https://www.seigakuin.ed.jp/>

聖学院中高 検索

